

## 第5学年-Unit7 単元名 Where is the treasure? 位置と場所 (2/3時間)

<b>1. 単元目標</b> ・進んで場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度) ・道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ) ・日本語と英語では道案内の仕方に違いがあることに気付く。(言語や文化に関する気付き)
--

<b>2. 表現・言語材料</b> ○Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right/ left](at the third corner). You can see it on your [right/ left]. It's [on/ in/ under/ by] (the desk). ○身の回りの物(cap, cup, basket, scissors, box),施設・建物(station, fire station, gas station, police station, office, hospital, supermarket, convenience store, department store, book store, park), treasure, block, under, by, corner
--

時間	児童の活動	指導者(T)の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
4分	・挨拶をする ○Let's Chant:(p.55) ・リズムに合わせて道案内のチャンツを言う。	・全体に挨拶し、個別に数名の児童にも挨拶する。 ・on/in/under/byの位置関係をもう一度確かめながら、場所を変えたりアレンジして歌わせる。	デジタル教材
8分	○Let's Listen 2(p.53) 音声聞き、登場人物の部屋がどれかを記入する。	・児童の実態によって、はじめにそれぞれの部屋について何がどこにあるか確認してから始めると、聞き取りのハードルを下げることができる。 何がどこにあるか伝える練習をしよう。	デジタル教材
14分	○Let's Play 3(p.53) ・ペアで活動する。 ・一人が部屋を選び、ペアの相手が説明する。もう一人が、何がどこにあるかを質問し、その答えから何番の部屋かを当てる。	・自分が選んだ部屋を友だちに説明させる。 I have a bag <u>on</u> the bed. I have a notebook <u>under</u> the chair.とリスニングの表現でもよいが、実態に応じてA:Where is the book? B:It's <u>on</u> the bed.といったやりとりをさせてもよい。 ◎進んで場所を尋ねたり道案内をしたりしようとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)<観察>	
10分	○Let's Write (オリジナル活動)	・部屋の中にあるものを書いてみよう。4つの内のどれか1つの写真を選んで、何がどこにあるか書いてみよう。例)(No. 1)The bag is ( ) the bed. The book is ( ) the chair.など [on/in/under/by]を4線の上に高さに注意して書く練習をさせる。 ◎活字体の小文字を読んだり書いたりしている。(外国語への慣れ親しみ)<ワークシート>	ワークシート(各校で作成)
4分	○Sounds and Letters "z"	T: Let's play "Finding words.(単語探し)" Find any words starting with /z / from the textbook within twenty seconds. (20秒以内にテキストから「z」で始まる単語を見つけましょう。) ・指導者と児童全員で行う。制限時間を短くしていくなどするとよい。 ・見つけた単語の確認をし書く。(児童が発表した単語を黒板に書く。)	ワークシート (HF Plus)
5分	・本時の活動を振り返り、記入する。挨拶をする。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。 ・挨拶をする。	振り返りカード